

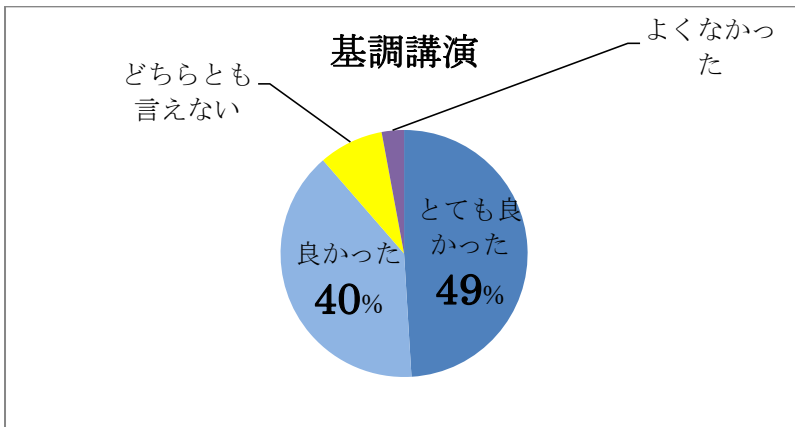


# 仙台大会 まとめ③

仙台大会参会者アンケートから、①「スタッフ対応」、②「今後の PTA 活動に役立つこと」をお知らせしました。まとめ③では、「基調講演」「実践発表・パネルディスカッション」「分科会の進め方」のそれぞれについて、アンケートの記述を抜粋、お知らせいたします。

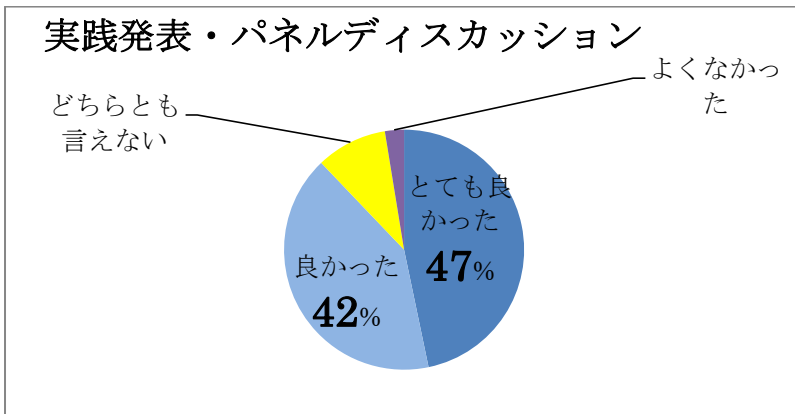
※すべては書ききれませんので、多かったご意見をまとめました。

## アンケート結果③-1 「基調講演」



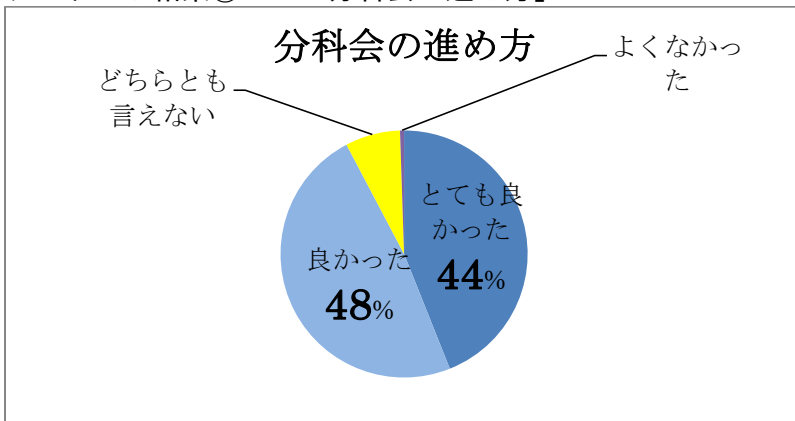
- ・講演テーマに沿った素晴らしい内容だった。
  - ・熱弁、ユーモアに引き込まれた。
  - ・もう少し掘り下げて聴きたかった。時間が足りなかった。
  - ・専門的な話と、親としての率直な話と、どちらも参考になった。
  - ・スライドの資料が欲しい。
- ※概して基調講演は好評でした。

## アンケート結果③-2 「実践発表・パネルディスカッション」



- ・実践発表がとても参考になった。
  - ・パネルディスカッションが充実していた。パネリストの発言が今後の為になった。
  - ・スクリーンの字が読みにくかったのが残念。
  - ・学校規模、立地など多様な事例があると参考になる。
- ※パネルディスカッションの評価は、分科会によって、多少ばらつきがありました。

## アンケート結果③-3 「分科会の進め方」



- ・全体会とは異なる開会行事でもよい（なるべくセレモニーを省略してはどうか）
- ・緑のポロのおかげで、迷わず会場に行けた。
- ・自分の地域での研究大会の参考になった。
- ・すべてがスムーズ、丁寧で感動した。
- ・途中退席、私語、スマホ撮影に注意は難しいでしょうか？
- ・会場とのやり取りや質問時間が欲しかった。

■ 厳しいご意見もありました。

- ・ 参加費が高い。小規模 PTA には負担が重い。一方的な参加割り当て人数も理不尽。
- ・ 撮影禁止について再考して欲しい。(著作権、肖像権以外のところでは会場内も認めて欲しい)
- ・ 夏休み明けすぐの開催は参加が難しい。(仙台市のスタッフ)
- ・ 受付がアナログ。デジタル化できないか。
- ・ 申し込み方法など説明不足に感じた。
- ・ 駐車場、交通手段などの周知が各単 P まで届いていない。
- ・ 全国大会は隔年ではどうか。

➡開催地が改善できる課題というより、日本 PTA 全体の大会開催の考え方に関わるご意見と捉えられます。開催を経験した協議会として、今後のよりよい大会開催に向けた前向きな意見として発信していきたいと思えます。

閉会式の最後に志賀猛彦実行副委員長（蒲町小 P 会長）が読み上げた「大会宣言」に、私たちが大会開催に込めた思いが詰まっています。大会開催を支えた各校スタッフ、実行委員の充実感を、今後の仙台市 PTA 協議会、各区 PTA 連合会、各学校 PTA 活動に繋げていきましょう。

## 大会宣言

私たちは「つながろうPTA！子どもたちの輝く未来のために」～杜の都発！みちのくの今を伝えたい 感謝の思いと確かな歩みとともに～のスローガンのもと、緑あふれる杜の都仙台に全国のPTA会員が集い、第65回日本PTA全国研究大会仙台大会を開催しました。

平成23年3月11日の東日本大震災は、私たちに深い悲しみと厳しい試練をもたらしました。しかし、その中で私たち、そして子どもたちは互いに助け合う共助の心を学びました。また、全国の方々からのご支援によって、心のつながりを実感し、被災地では感謝の心が育まれました。今、仙台そして東北は復興への道を皆で助け合って歩んでいます。

一方で、現在の子どもたちを取り巻く環境は、社会情勢の変化や情報化社会の急速な進化により様々な課題が発生しています。中でもいじめや自死の問題は直面する緊急の課題です。

私たちには、子どもたちのかけがえのない大切ないのちを何としても守らなければならない責任があります。

この研究大会では、PTAがつながりながら、国の宝である子どもたちを見守り、輝く未来に向かう子どもたちの健やかな成長を支えるため、いま私たちができること、成すべきことをともに学ぶことができました。

今こそPTAが手を取り合い、家庭・学校・地域がともに子どもたちを守り、そして健全な育成を推進していくことをここに宣言し、次の通り決議します。

### 決議

- 一、 家庭・学校・地域とともに歩むPTA活動を推進します。
- 一、 子どもたちの健康で豊かな心を育むPTA活動を推進します。
- 一、 災害への備えや被災地支援を考えるPTA活動を推進します。
- 一、 自他を愛する心を育てるPTA活動を推進します。
- 一、 子どもたちの大切ないのちを守るPTA活動を推進します。

私たちは、自ら学び、互いの交流を深めながら研鑽を重ねていくことを実践していきます。

平成29年8月26日

第65回日本 PTA 全国研究大会仙台大会